

こどもの夢、餅に

こども達がつきやすいよう餅の目つぶしをするメンバー



餅をつくこども達（上、右）



杵を構えて記念撮影



修練
2016年第三号
一般社団法人
にいがた北
青年会議所

JCI 一般社団法人 にいがた北青年会議所
Junior Chamber International Niigata Kita

一般社団法人

にいがた北青年会議所事務局

〒950-3321

新潟県新潟市北区葛塚3348

豊栄商工会館内

TEL 025-388-3840



2月例会の予行演習ではうまく行かない所もあり、少々不安でした。

二月二十一日（日）

北地区スポーツセンターにて第八回 北区ふゆっこまつりが開催されました！例年参加者が二千人を超える大きなイベントです。にいがた北青年会議所は山田一二史率いるこども未来委員会による餅つき体験のブースを設けさせていただきました。一回につき五十人参加の餅つきを三回開催し、募集人数をオーバーしてしまふほどの盛況をいただきました。

餅をついている場面をインスタントカメラで記念撮影し、写真にこども達の将来の夢を書き込んでもらいこどもの夢を親御さんと話すきっかけとしました。会場内について餅を食べてもらうブースを設置し、こども達もおいしそうに食べていました。

全体として大きなトラブルもなく、大変盛況なイベントとなりました。参加されたメンバー、特にこどもの夢委員会の皆さん、お疲れ様でした！

委員長の山田です、お疲れ様でした！

立ち見見学の子供が多いかなと思っていましたが、進んで杵を持って一所懸命に餅をついていただけました。何よりこども達の笑顔はすごく楽しそうでした。

畠山です。本年こどもの夢委員会で副委員長をしております。まずもって会議所メンバーに多数参加、協力してもらったことに感謝します。そうして大きな事故なく事業を終えられたことにほっとしています。

メンバーの皆様2月例会事業に参加していただき大変ありがとうございました。

事業当日は予想以上に参加希望の家族連れが来られ

希望者全員に、もちつきは出来ませんでしたが、参加していただいた子供達や

その家族の方達にも楽しんでいただき、また子供の夢について話をする場になり良かったのでは

と思いました。





設営から頑張った出向メンバー達。



2016年度第一回新潟ブロックコンファレンス



県内LOMの理事長全員で描く「挑戦」の文字



開会の挨拶を行う阿部ブロック副会長



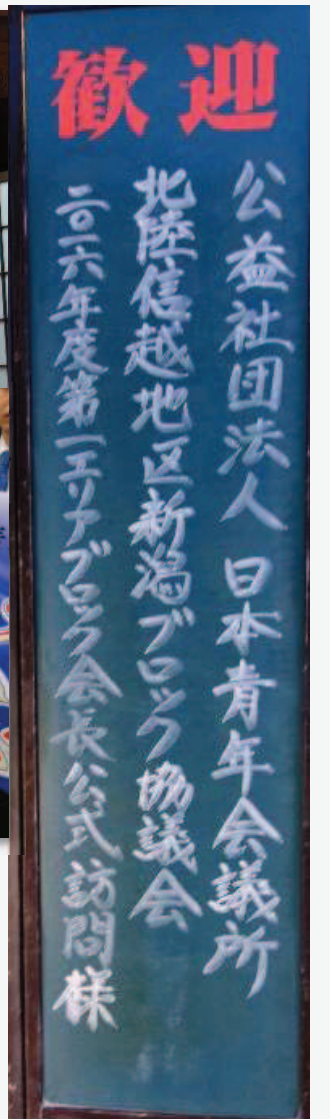
—未来へ挑戦する心がある新潟の実現—

一月三十日（土）新潟市のホテルイタリア軒にて新潟県内の22LOMからメンバーが一同に会し、2016年度第一回新潟ブロックコンファレンスが行われました。

式典においては、本年度ブロック副会長を務める阿部直前理事長の挨拶からの幕開けとなり、厳かに進行いたしました。に引き続きパネルディスカッションが行われ、2016年度新潟ブロックが掲げる「挑戦」をテーマとして2012年度から2015年度の全国大会の開催に尽力された大会実行委員長をお迎えし市で当時の大会運営に関わる苦労や裏話、今後開催地となる為のヒントをいただきました。

その後の大懇親会、意見交換会では県内各地より集まったメンバー同士が親睦を深める機会となり、中々揃うことない多数のメンバーとの交流を深め非常に有意義な意見交換会となりました。

にいがた北青年会議所からもブロックには多数のメンバーが出向しており朝から会場の設営に尽力しておりました。参加したメンバーの皆さん、お疲れ様でした！



二月十七日（水）新発田市の月岡温泉にて「日本青年会議所北陸信越地区新潟ブロック協議会 第一エリア2016年度ブロック会長公式エリア訪問」が行われました。

会場には、新発田青年会議所さん、中条青年会議所さん、いわふね青年会議所さん、そしてにいがた北青年会議所のメンバーが集まりました。

丸山清貴ブロック会長の、JCメンバーとして周囲への向き合い方について語っていただき、JCとして活動させてもらえる事への感謝を再確認しました。続いて、各LOMが昨年度の事業を報告。そして四人の理事長によるトークセッションが設けられ、中々普段聞ける機会のないトークや「理事長ってどうやって決まるの？」という素朴かつリアルな話題も飛び出し、聞いているメンバーにとっても有意義なセッションとなりました。第一エリアのメンバー一同、これからも絆を深くし邁進してまいります。